

公益財団法人日本宇宙少年団 の運営状況について

令和4年11月26日

令和4年度日本宇宙少年団分団長会議

公益財団法人日本宇宙少年団
専務理事 遠藤 守

(公財)日本宇宙少年団の活動は、団員と賛助団員から頂いた会費、協賛団体から頂いた寄付金で支えられています。

2. 令和3年度事業報告について

事業計画に基づき、以下の事業を実施しました。※主な事業についてご報告します。

➤ 人材育成事業

種子島スペースキャンプ、筑波スペースキャンプ

コロナ禍でしばらく種子島キャンプは中止が続いていましたが、蔓延防止措置の解除を見越し、例年夏休みに実施していたキャンプを春休みの時期に変更し、実施しました。

➤ 情報発信事業

宇宙のとびら発送、YAC通信の発行、付録(教材) など

➤ 普及啓発事業

①分団等との連携協力

②第11回衛星データ利用コンテスト

③だいち2号に写ろう！

④分団長会議 令和3年11月21日Zoomでの実施

⑤活動委員会 (「第11回衛星データ利用コンテスト」「だいち2号に写ろう！」「分団長会議」

「宇宙教育指導者セミナーの開催」、「YAC分団の活動実態調査」「2020年宇宙の旅・YAC全国ワークショップ2020」「中高生向け宇宙基礎講座」「講座等のインターネット配信」「YACかわら版」「宇宙教育誌の発刊」「全国水ロケット大会」の企画・推進

⑥宇宙教育指導者セミナーの開催 10か所での開催

⑦講師派遣等

(主な実績) さぬきこどもの国(香川県高松市)講演

(株)KADOKAWA「宇宙なんちゃら こてつくん」 監修

➤ 「2020年宇宙の旅」事業(特定費用準備資金)

新型コロナウイルス感染の影響を受け、計画を次年度に繰り越して実施することにしました。

その他 子どもゆめ基金助成活動

種子島宇宙センター大型ロケット打上げ射場をジオラマで詳しく学ぼう！

財団の定款・役員名簿・事業計画書・収支予算書、事業報告書、決算報告書、議事録、内部規定など、詳しくは、
公益財団法人日本宇宙少年団(財団のウェブページ)の情報公開に掲載していますのでご覧ください。

3. 令和4年度 事業実施状況について

- 新型コロナウイルス感染症でこれまで実施できていなかった種子島スペースキャンプを夏に実施できました。また、今年度春休みには筑波スペースキャンプを実施予定と、徐々に対面の活動を増やしています。分団への講師派遣依頼も増えていますので、継続して考えてまいります。

《令和4年度の実施事業について》

1. 人材育成事業

種子島スペースキャンプ / 筑波スペースキャンプ(春休み予定)
「H3」打上げ応援

2. 情報発信事業

宇宙のとびら、YAC通信、付録(教材)、HPの維持管理 など

3. 普及啓発事業

分団長会議、財団主催事業やコンテスト、
講師派遣(上垣内理事(宇宙飛行士関連)、中沢理事(宇宙食関連))、
科学館等からの依頼に応じた派遣 など

3. 令和3年度 決算と令和4年度予算について

収入	R3年度予算	R3年度決算	R4年度予算
受取入会金	850,000円	908,000円	800,000円
正団員会費	5,780,000円	5,781,000円	5,400,000円
賛助会会費	3,800,000円	3,720,000円	3,700,000円
寄付収入	800,000円	4,548,000円	3,300,000円
事業収入	3,700,000円	3,888,570円	2,600,000円
その他収入	1,006,000円	600,878円	5,000円
収入(計)	15,936,000円	19,446,448円	15,805,000円
支出			
事業費	13,349,000円	19,159,918円	13,253,000円
特定費用	(720,000円)		(720,000円)
管理費	2,587,000円	2,482,538円	2,551,500円
支出(計)	16,656,000円	21,642,456円	16,525,000円
収支差額	▲720,000円	▲ 2,196,008円	▲720,000円
	赤字は特定費用分	赤字は事業収入の次年度持ち越しのため	赤字は特定費用分

主な項目のみ記載しています。詳しくは公益財団法人日本宇宙少年団(財団のウェブページ)の情報公開に掲載しています。

4. 団員数

	2019/5/31	2020/5/31	2021/5/31	2022/5/31		
団員数	2,264	2,109	1,896	1,919		
	未就学	小1～3	小4～6	中学生	高校生	大学生以上
2019	1.1%	13.7%	35.8%	26.0%	13.0%	12.0%
2020	1.3%	11.7%	37.6%	23.4%	12.5%	13.5%
2021	0.9%	11.4%	35.1%	22.7%	11.9%	15.5%
2022	1.4%	11.3%	35.8%	23.6%	10.0%	16.9%

団員数が昨年度の同時点より増加した。日本宇宙少年団の知名度向上をめざして「宇宙なんちゃら こてつくん」とのコラボレーションをさらに進めている。今後もこれを新規団員獲得にご活用いただきたい。

5. 分団数



142分団

今年度
逗子分団
が結団

6. (公財)日本宇宙少年団役員及び事務局体制

《理事・監事》

◆理事9名（非常勤）

任期：令和4（2022）年6月24日開催の定時評議員会承認日～

令和6（2024）年6月定時評議員会終結の時まで

区 分	氏 名	現 職 等
理事長	山崎 直子	宇宙飛行士
専務理事	遠藤 守	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 前副理事長
理 事	麻生 茂	日本宇宙少年団福岡分団 分団長（久留米工業大学 工学部 交通機械工学科 特別教授）
理 事	上垣内 茂樹	一般財団法人公正研究推進協会 事務局長
理 事	高田 正隆	(株)ASC 代表取締役
理 事	虎野 吉彦	(株)コスモテック 顧問
理 事	中澤 孝	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 前客員
理 事	藤島 豊久	日本宇宙少年団苫小牧分団 分団長（藤栄通信工業（株）代表取締役）
理 事	室山 哲也	日本科学技術ジャーナリスト会議(JASTJ)会長 元NHK解説主幹

◆監事2名（非常勤）

任期：令和2（2020）年6月22日評議員会閉会時～令和6（2024）年6月定時評議員会終結の時まで

区 分	氏 名	現 職 等
監 事	棚橋 秀行	棚橋電機(株) 代表取締役社長
監 事	富田 力夫	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 前招聘職員

《事務局》

役職	氏名	担当内容	常勤／非常勤
事務局長	稲田 伊彦	全体統括	非常勤
副事務局長	小定 弘和	分団・団員関係全般、SELセミナー、宇宙のとびら、スペースキャンプなど	常勤
事業統括	安田 みお	事業企画・運営、総務業務、経理業務、スペースキャンプなど	常勤
YACコーディネーター	小島 俊介	宇宙のとびら、YAC通信、スペースキャンプなど	非常勤 (週1日)